

令和7年度 第3回 SNSを活用したアンケート結果 (通常版)

東京都子供政策連携室
令和7（2025）年11月

「SNSを活用したアンケート」について

- 東京都では、中高生の多様な意見を幅広く収集するため、日常的に使用しているSNSを活用したアンケートを実施しています。
- 中高生が「日頃の暮らしの中で感じていること」や「東京都の事業について思っていること」等を把握し、様々な政策や取組に繋げていきます。

【概要】

都内在住又は在学の13歳から18歳のSNSユーザーに対して
匿名型アンケートを実施

実施時期	回答者数	テーマ
令和7（2025）年 6月17日～7月3日	5,000人	<ul style="list-style-type: none">・中学生・高校生のチャレンジ精神等・もっと学びたくなる、新しい高校のアイデア・思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）の相談

※「高校生」には、高校生相当年齢(15～18歳)の子供を含みます。

※ n (number of cases)は、100%が何人の回答者に相当するかを示しています。

目次

1. 調査概要・回答者属性……………2～3ページ
2. 「中学生・高校生のチャレンジ精神等」について ……5～9ページ
3. 「もっと学びたくなる、新しい高校のアイデア」について
……………10～15ページ
4. 「思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）の相談」について
……………16～19ページ

1. 調査概要

調査テーマ	・中学生・高校生のチャレンジ精神等 ・もっと学びたくなる、新しい高校のアイデア ・思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）の相談																																																														
調査手法	スマートフォンによるプッシュ通知型アンケート																																																														
調査対象者	東京都在住もしくは在学の13歳から18歳 (中学1年生から高校3年生相当)																																																														
最終有効サンプル数	n=5,000																																																														
サンプル割付	<p>最終有効回収数は以下のとおり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">中学生</th> <th colspan="3">高校生</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>1年生 相当*</th> <th>2年生 相当</th> <th>3年生 相当</th> <th>1年生 相当</th> <th>2年生 相当</th> <th>3年生 相当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性 (人)</td> <td>92</td> <td>304</td> <td>505</td> <td>453</td> <td>451</td> <td>451</td> <td>2,256</td> </tr> <tr> <td>男性 (%)</td> <td>1.8</td> <td>6.1</td> <td>10.1</td> <td>9.1</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> <td>45.1</td> </tr> <tr> <td>女性 (人)</td> <td>92</td> <td>508</td> <td>789</td> <td>453</td> <td>451</td> <td>451</td> <td>2,744</td> </tr> <tr> <td>女性 (%)</td> <td>1.8</td> <td>10.2</td> <td>15.8</td> <td>9.1</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> <td>54.9</td> </tr> <tr> <td>計 (人)</td> <td>184</td> <td>812</td> <td>1,294</td> <td>906</td> <td>902</td> <td>902</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>計 (%)</td> <td>3.7</td> <td>16.2</td> <td>25.9</td> <td>18.1</td> <td>18.0</td> <td>18.0</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※規定により、アンケートモニターが13歳以上に限定されているため、サンプル数が少ない。</p>	単位	中学生			高校生			計	1年生 相当*	2年生 相当	3年生 相当	1年生 相当	2年生 相当	3年生 相当	男性 (人)	92	304	505	453	451	451	2,256	男性 (%)	1.8	6.1	10.1	9.1	9.0	9.0	45.1	女性 (人)	92	508	789	453	451	451	2,744	女性 (%)	1.8	10.2	15.8	9.1	9.0	9.0	54.9	計 (人)	184	812	1,294	906	902	902	5,000	計 (%)	3.7	16.2	25.9	18.1	18.0	18.0	100.0
単位	中学生			高校生			計																																																								
	1年生 相当*	2年生 相当	3年生 相当	1年生 相当	2年生 相当	3年生 相当																																																									
男性 (人)	92	304	505	453	451	451	2,256																																																								
男性 (%)	1.8	6.1	10.1	9.1	9.0	9.0	45.1																																																								
女性 (人)	92	508	789	453	451	451	2,744																																																								
女性 (%)	1.8	10.2	15.8	9.1	9.0	9.0	54.9																																																								
計 (人)	184	812	1,294	906	902	902	5,000																																																								
計 (%)	3.7	16.2	25.9	18.1	18.0	18.0	100.0																																																								
実査期間	2025年6月17日（火）～7月3日（木）																																																														

■ 報告書中の記載について

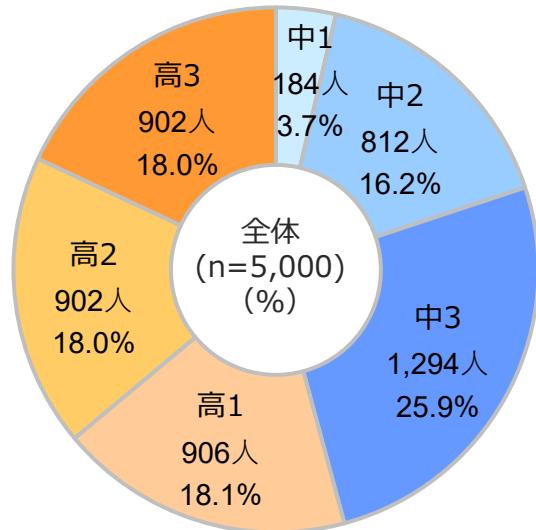
- ・集計値は小数点第1位まで表示しているが、それ以下の数字も存在するため、合計値が100%にならない場合がある。
- ・同様に、項目の合計値を算出している箇所は、小数点第1位以下が存在する関係で、グラフや数表の表示上の数値と合計値が一致しない場合がある。
- ・クロス集計中、特記事項がない限りは全体値に対する比較において、下記基準で色付けを行っている。
下記の基準に該当しても、表示されていない小数点第1位以下の数値が存在するため、厳密に基準を超えておらず、色付けされない場合がある。
- 全体と比較して差が+10ポイント以上
- 全体と比較して差が+5ポイント以上～+10ポイント未満
- 全体と比較して差が-5ポイント以上～-10ポイント未満
- 全体と比較して差が-10ポイント以上
- ・本報告書中の集計軸についての分析は、「全体」や各集計軸層との間でスコアを比較し、特筆すべき結果がみられる場合に、各ページ上部のコメントとして掲載している。
- ・複数の選択肢を合わせた表記の回答割合は、各選択肢の回答者人数を合わせた値を、全回答者で割った値を採用しているため、各選択肢の回答割合を単純に足した値と異なることがある。
- ・自由記述回答は原文のまま掲載している。
- ・自由記述回答の分類は、内容が最も当てはまる分類いざれかひとつに振り分けている。

1.回答者属性

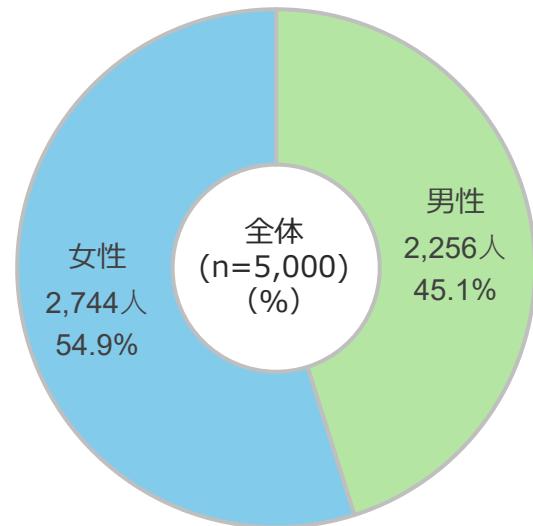
回答者の基本属性構成比は以下のとおり。

ベース：全体 (n=5,000)

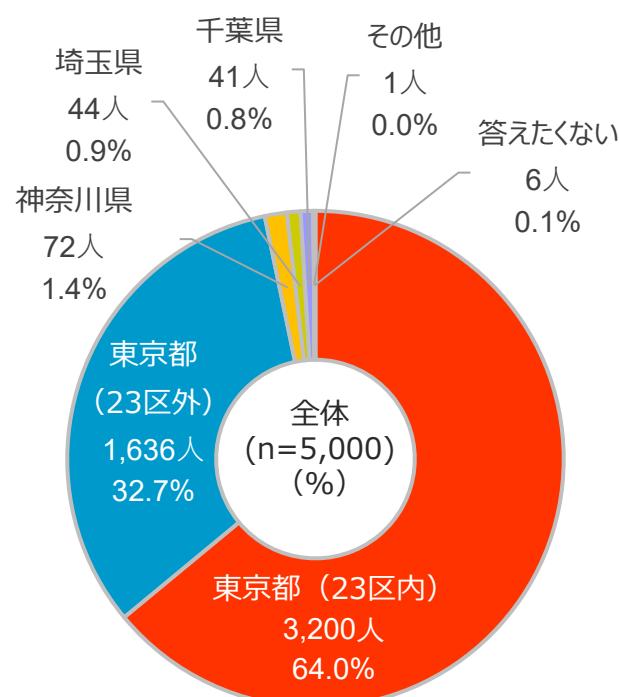
■学年



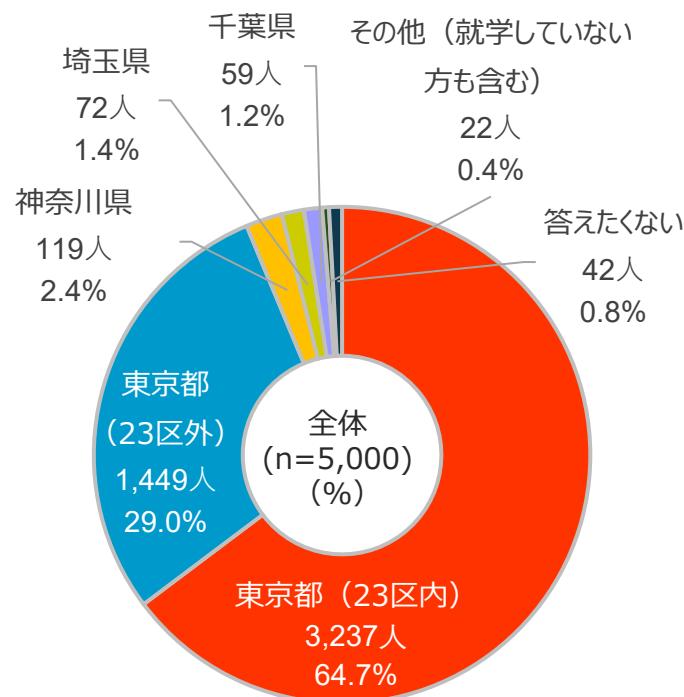
■性別



■居住地



■学校所在地



調査結果の詳細

2.「中学生・高校生のチャレンジ精神等」について

■一番チャレンジしたこと

Q1. あなたがこれまでに取り組んだ中で、一番チャレンジしたことは何ですか。

保護者に言われたこと以外で、自分の意思で取り組んだことを具体的にご記入ください。（自由記述）

※特にない場合は「特にない」とご記入ください。

ベース：全体 (n=5,000)

▼自由記述を内容別に下記に分類	全体	中学生	高校生
1. テスト勉強や受験勉強を頑張った	697件	310件	387件
2. 部活動・クラブ活動で目標に向けて努力した	634件	239件	395件
3. 学校の代表やリーダーとしての役割に挑戦した	273件	118件	155件
4. 海外留学した、外国語検定（英検など）などを取得した	255件	94件	161件
5. 委員会活動や学校祭など、学校での活動を頑張った	240件	124件	116件
6. 難関資格や検定（IT・簿記・漢検など）を取得した	80件	28件	52件
7. 社会課題を解決する活動をした	51件	10件	41件
8. その他	1193件	535件	658件
9. なし、覚えていない	1577件	832件	745件

1. テスト勉強や受験勉強を頑張った	697件	310件	387件
--------------------	------	------	------

- 定期テストを何時間も勉強したこと（男性 中学2年生）
- 中学受験を自ら受けようと思った（女性 中学3年生）
- 一番と言われると難しいけど、勉強をめっちゃやった。高校で学年1位になって奨学金を貰うために受験に向けて必死に勉強した。その結果今回の定期テストで学年1位を取れた（女性 高校1年生）
- 自分のレベルより高い高校を受けたこと（男性 高校2年生）

2. 部活動・クラブ活動で目標に向けて努力した	634件	239件	395件
-------------------------	------	------	------

- 部活で今まで苦手だったサッカー部に入ったこと（男性 中学1年生）
- 水泳部でタイムをきるのに頑張った（男性 中学3年生）
- きつそうだけど水球部に入ってみた。意外と楽しくやっていける（男性 高校2年生）
- 演劇部で主役に立候補したこと（女性 高校2年生）

3. 学校の代表やリーダーとしての役割に挑戦した	273件	118件	155件
--------------------------	------	------	------

- 図書委員会を小学校5年から中学校3年まで続け通して中学3年生のときに委員長になって(現在)利用者増加のためのキャンペーンを実施していること（男性 中学3年生）
- 学校で生徒会長に立候補して、校則を変えたこと（女性 高校1年生）
- 内向的な性格にも関わらず委員長になったこと（女性 高校2年生）
- 部活の部長として部を牽引し、大会優勝を目指した（女性 高校3年生）

2.「中学生・高校生のチャレンジ精神等」について

全体 中学生 高校生

4. 海外留学した、外国語検定（英検など）などを取得した	255件	94件	161件
------------------------------	------	-----	------

- 区の取り組みで、姉妹都市との交流のために区の小中学生を海外に派遣する募集に応募したこと
(女性 中学2年生)
- 英検2級取得（男性 高校1年生）
- 短期留学でニュージーランドに一ヶ月間語学研修に行き、ホームステイと現地校交流をしたこと
(男性 高校1年生)
- 中学校のときの、全校生徒の前でやった英語のスピーチ（女性 高校2年生）
- 海外で開催される学会に参加した（女性 高校2年生）

5. 委員会活動や学校祭など、学校での活動を頑張った	240件	124件	116件
----------------------------	------	------	------

- 合唱コンクールのピアノの伴奏者にチャレンジした（男性 中学2年生）
- 高校生になって、なにかを成し遂げたいと思い体育祭の実行委員を始めた。発言などをあまりする方ではないけれど、委員会に入ってから発言したりアイデアを出すようにしている（女性 高校1年生）
- 文化祭の看板作り（女性 高校2年生）
- 卒業式の歌を歌う時指揮者になるために一生懸命練習したこと（女性 高校2年生）

6. 難関資格や検定（IT・簿記・漢検など）を取得した	80件	28件	52件
-----------------------------	-----	-----	-----

- もともと漢字を覚えるのが苦手で、それを克服するために小学4年生の頃から自主的に漢検にチャレンジし、今は準1級を持っている（男性 中学2年生）
- 防災士の資格を取ろうと、自主的に講座を受けに行つたこと（女性 高校1年生）
- 日商簿記検定の3級を勉強してCBTの試験を実際に受けた（男性 高校2年生）
- ITパスポートの資格試験に挑戦しました（男性 高校2年生）

7. 社会課題を解決する活動をした	51件	10件	41件
-------------------	-----	-----	-----

- ボランティア活動（有志）で、地域の清掃・保育園のお手伝いをやりました（女性 中学2年生）
- 積極的に校外でのボランティア活動や地域活動をしたこと（男性 中学3年生）
- フェアトレードについてのプロジェクトに参加したこと（女性 中学3年生）
- ボランティアで能登半島地震の復興に携わった（男性 高校2年生）
- 盲ろう者と触れ合うボランティア（女性 高校3年生）

8. その他	1193件	535件	658件
--------	-------	------	------

- ロボットプロジェクトのイベント運営（男性 中学3年生）
- 信頼できる友達に同性の子を好きになったと告白したこと（女性 中学3年生）
- 小学1年の頃から高校1年の現在まで、10年間読書を続けている（男性 高校1年生）
- スタートアップJrアワードに出場したり、スタートアッププログラムに参加した（女性 高校1年生）

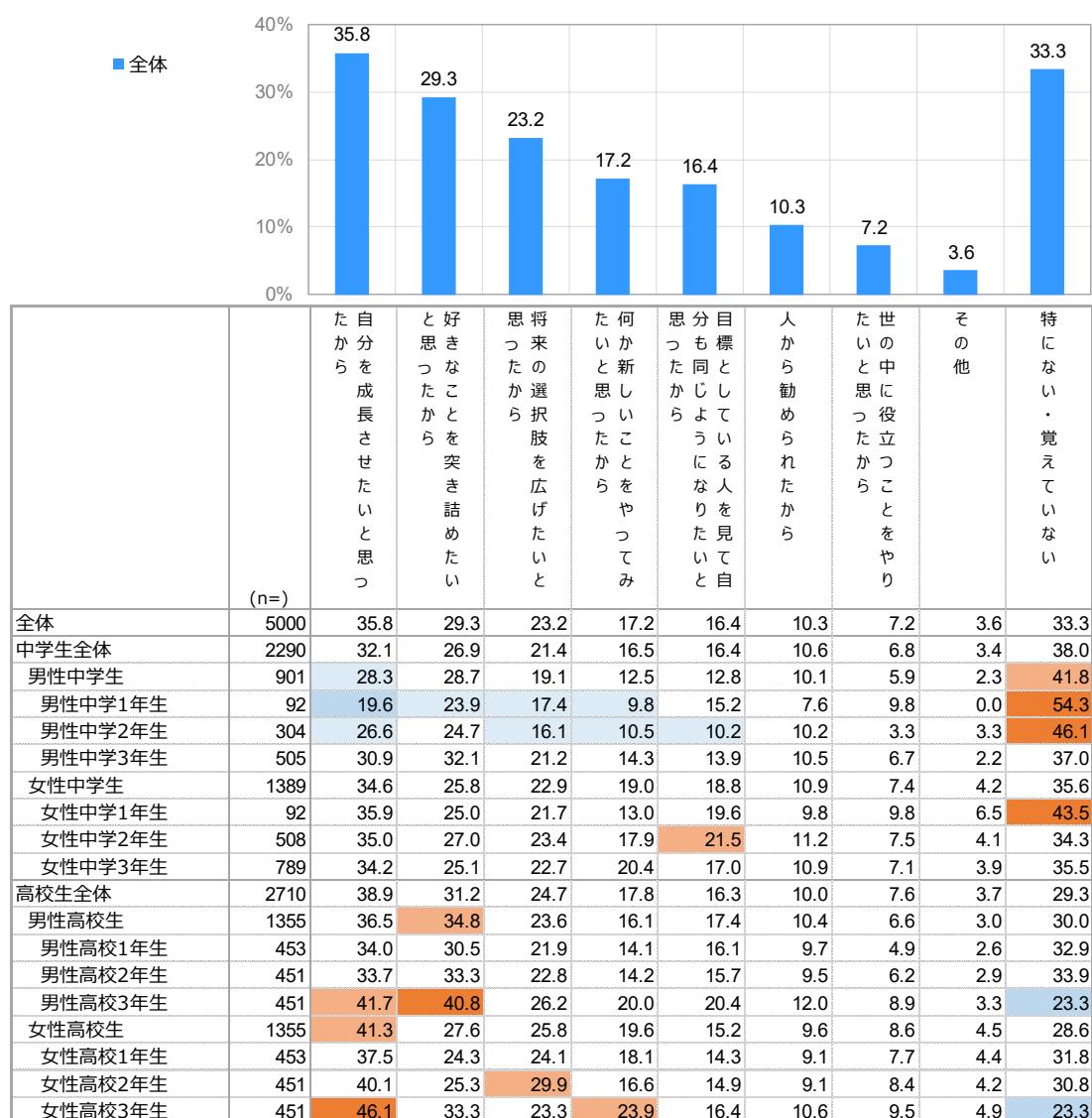
2.「中学生・高校生のチャレンジ精神等」について

■チャレンジをしようと思ったきっかけ・理由

Q2. 前問でお答えになった、そのチャレンジをしようと思ったきっかけ・理由は何ですか。（複数回答可）
※前問Q1で「特ない」と回答された方は、「特ない・覚えていない」をお選びください。

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「自分を成長させたいと思ったから」(35.8%)が最も高く、続いて「好きなことを突き詰めたいと思ったから」(29.3%)、「将来の選択肢を広げたいと思ったから」(23.2%)となっている。（「特ない・覚えていない」を除く）
- 性別×学年別では、「男性中学生」では「好きなことを突き詰めたいと思ったから」が最も高く、「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」では「自分を成長させたいと思ったから」が最も高くなっている。（「特ない・覚えていない」を除く）



※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」「特ない・覚えていない」を除く）

＜全体との差＞ ■+10pt以上 □+5pt以上 ▲-5pt以上 ▲-10pt以上

2.「中学生・高校生のチャレンジ精神等」について

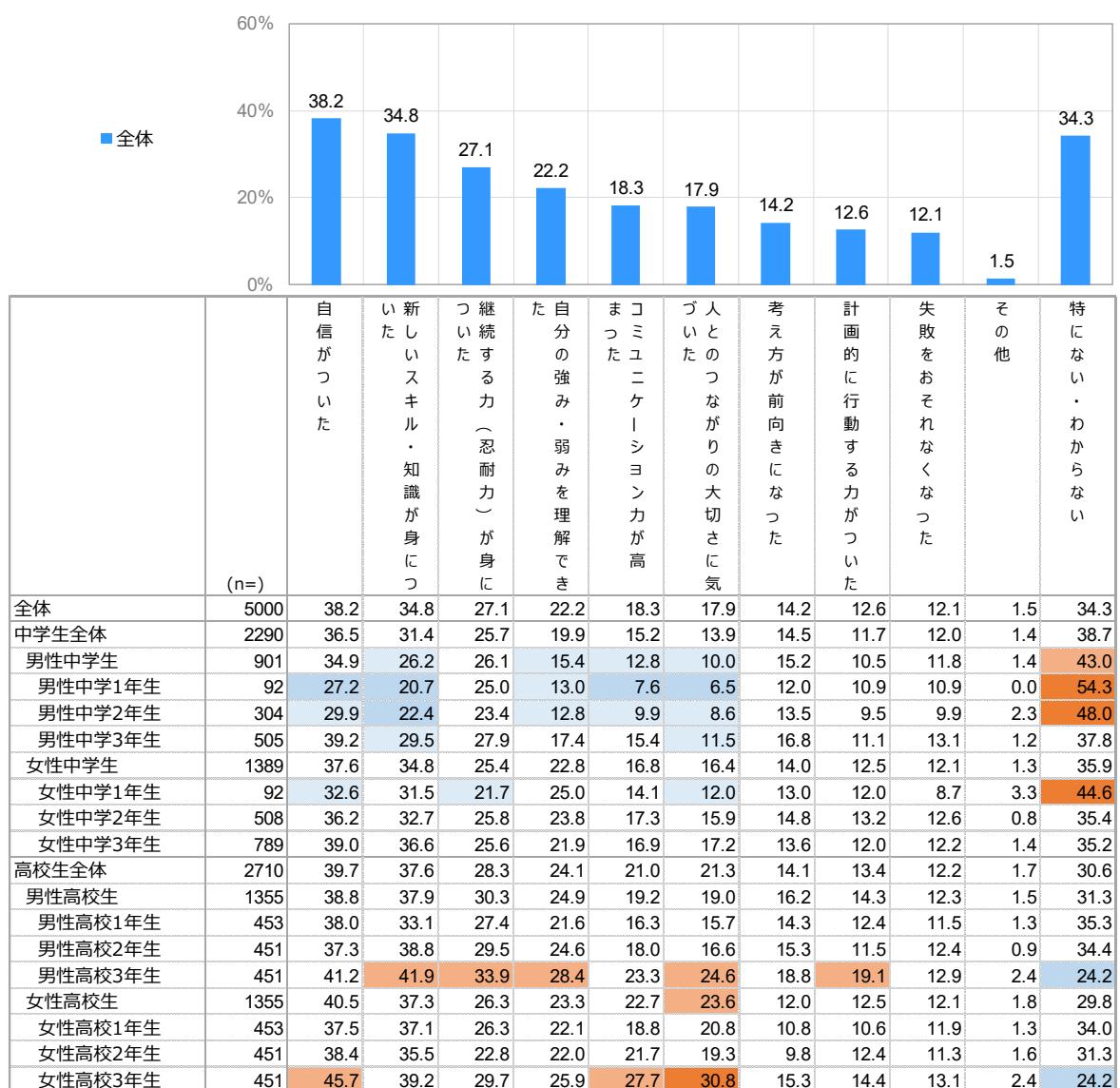
■ チャレンジを通じて成長したと思うこと

Q3.そのチャレンジを通じて、自分が成長したと思うことは何ですか。（複数回答可）

※Q1で「特ない」と回答された方は、「特ない・わからない」をお選びください。

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「自信がついた」(38.2%)が最も高く、続いて「新しいスキル・知識が身についた」(34.8%)、「継続する力（忍耐力）が身についた」(27.1%)となっている。（「特ない・わからない」を除く）
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで、「自信がついた」が最も高く、次いで「新しいスキル・知識が身についた」となっている。（「特ない・わからない」を除く）



※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」「特ない・わからない」を除く）

＜全体との差＞ ■+10pt以上 □+5pt以上 ▲-5pt以上 ▲-10pt以上

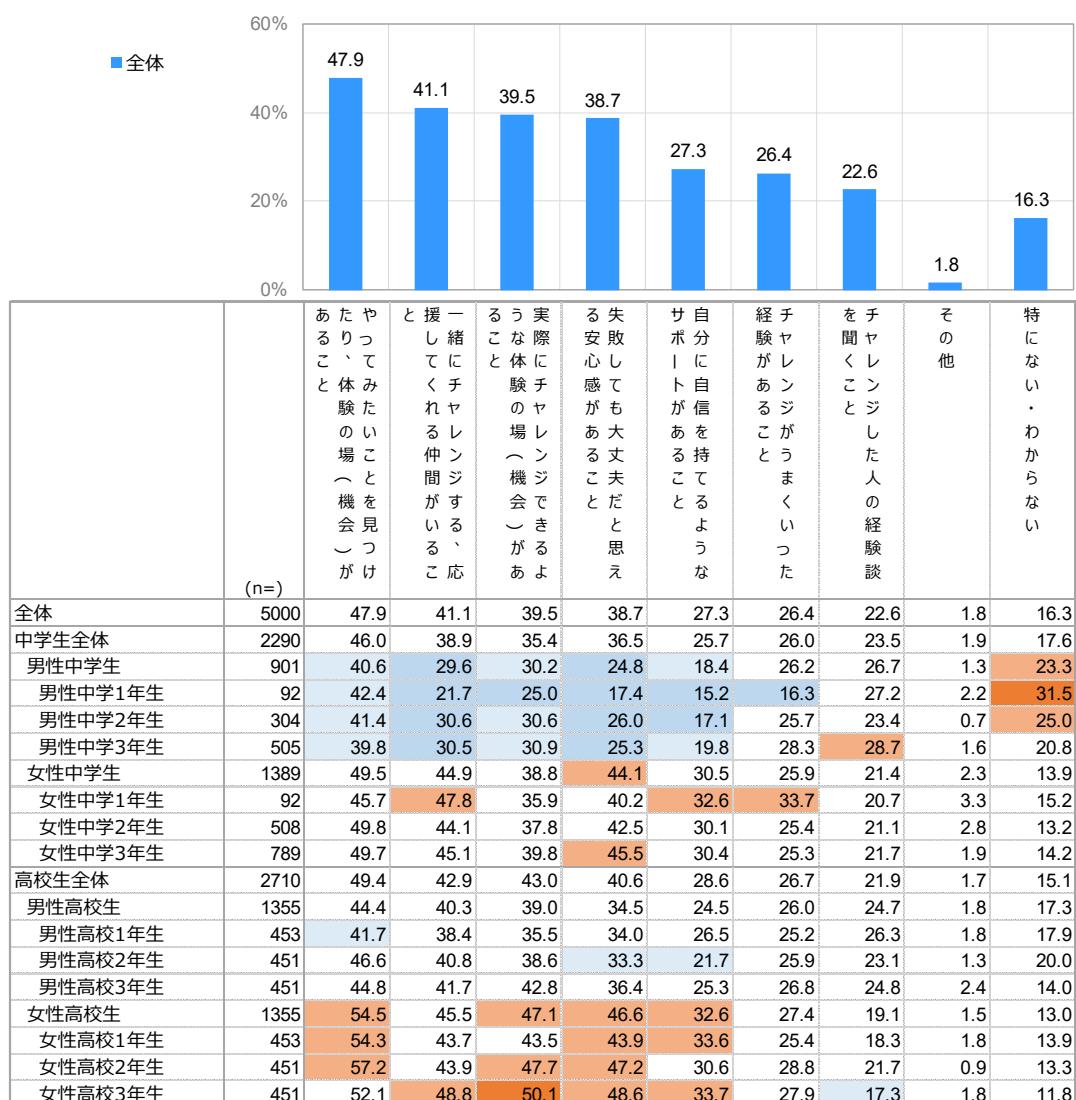
2.「中学生・高校生のチャレンジ精神等」について

■チャレンジするために必要だと思うこと

Q4.新しいことにチャレンジしようとするためには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答可）

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「やってみたいことを見つけたり、体験の場(機会)があること」(47.9%)が最も高く、続いて「一緒にチャレンジする、応援してくれる仲間がいること」(41.1%)、「実際にチャレンジできるような体験の場(機会)があること」(39.5%)となっている。
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「やってみたいことを見つけたり、体験の場(機会)があること」が最も高くなっている。
- 次点は、「男性中学生」・「女性高校生」では「実際にチャレンジできるような体験の場(機会)があること」、「女性中学生」・「男性高校生」では「一緒にチャレンジする、応援してくれる仲間がいること」となっている。



※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」「特ない・わからない」を除く）

＜全体との差＞ ■+10pt以上 □+5pt以上 ▲-5pt以上 ▲-10pt以上

3.「もっと学びたくなる、新しい高校のアイデア」について

■「積極的に学びたい」「自分の学習が進んだ」と感じる高校の授業

Q5. 高校の授業についてお聞きします。「積極的に学びたい」、「自分の学習が進んだ」と感じることができる方法はどれですか。3つまでお選びください。(3つまで)

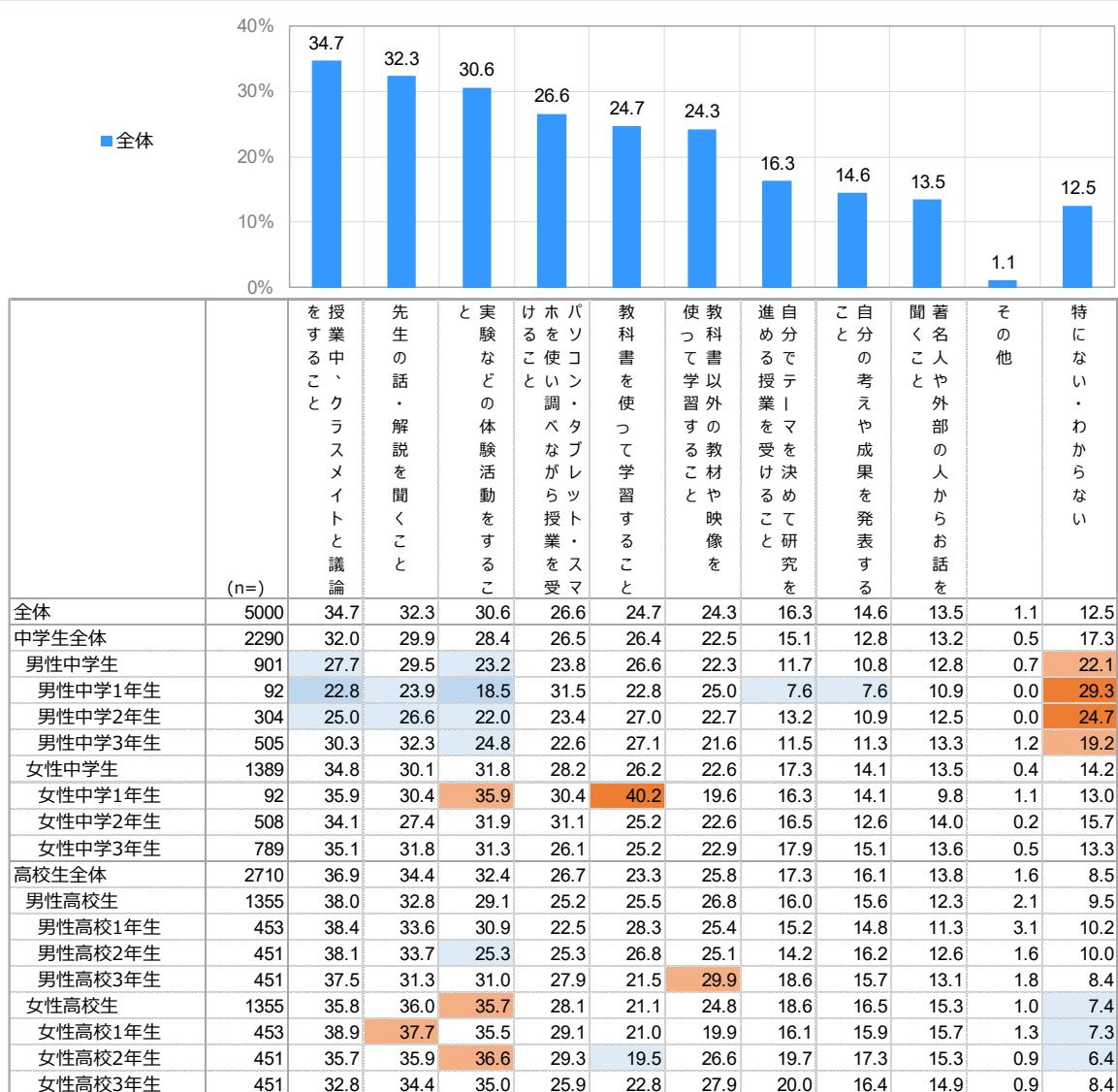
※最も効果があると思ったものから3つまで選んでください。

※経験がなくても、経験したら効果があると思うものを選んでください。

※現在中学生の方は高校生になったことを想像して回答してください。

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では「授業中、クラスメイトと議論をすること」(34.7%)が最も高く、続いて「先生の話・解説を聞くこと」(32.3%)、「実験などの体験活動をすること」(30.6%)となっている。
- 性別×学年別では、「男性中学生」・「女性高校生」では「先生の話・解説を聞くこと」が最も高く、「女性中学生」・「男性高校生」では「授業中、クラスメイトと議論をすること」が最も高くなっている。



※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」「特にない・わからない」を除く）

＜全体との差＞ ■+10pt以上 □+5pt以上 ▲-5pt以上 ▲-10pt以上

3.「もっと学びたくなる、新しい高校のアイデア」について

■高校の授業以外で、積極的に取り組んだり、考えたり、達成感を感じることができるもの

Q6. 高校の授業に関すること以外でお聞きします。あなたが積極的に取り組んだり、考えたり、達成感を感じることができるもののはどれですか。3つまでお選びください。(3つまで)

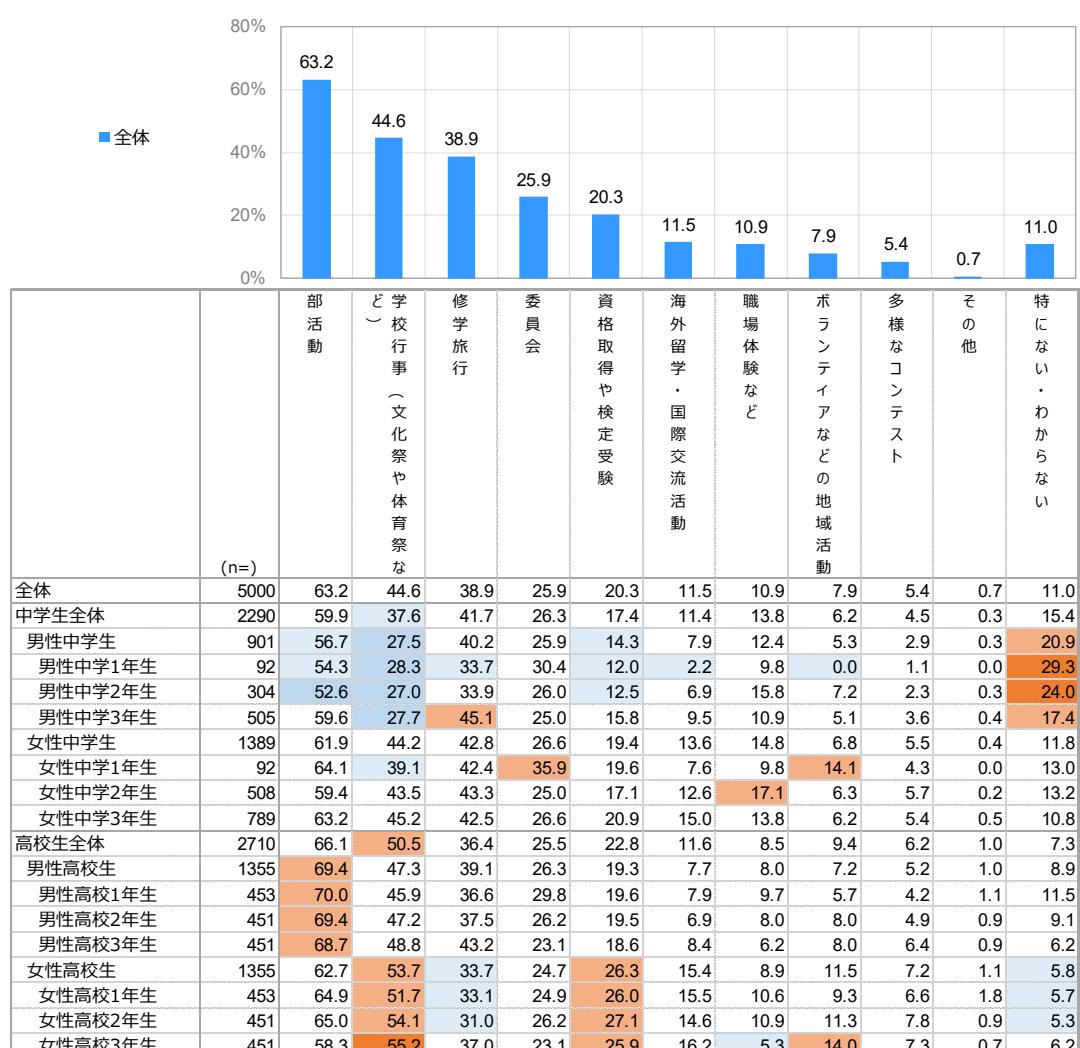
※最も達成感を感じられると思ったものから3つまで選んでください。

※経験がなくても、経験した場合を想像して選んでください。

※現在中学生の方は高校生になったことを想像して回答してください。

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「部活動」(63.2%)が最も高く、続いて「学校行事（文化祭や体育祭など）」(44.6%)、「修学旅行」(38.9%)となっている。
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「部活動」が最も高くなっている。
- 次点は、「男性中学生」では「修学旅行」、「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」では「学校行事（文化祭や体育祭など）」となっている。



3.「もっと学びたくなる、新しい高校のアイデア」について

■高校で学びたいと思うもの

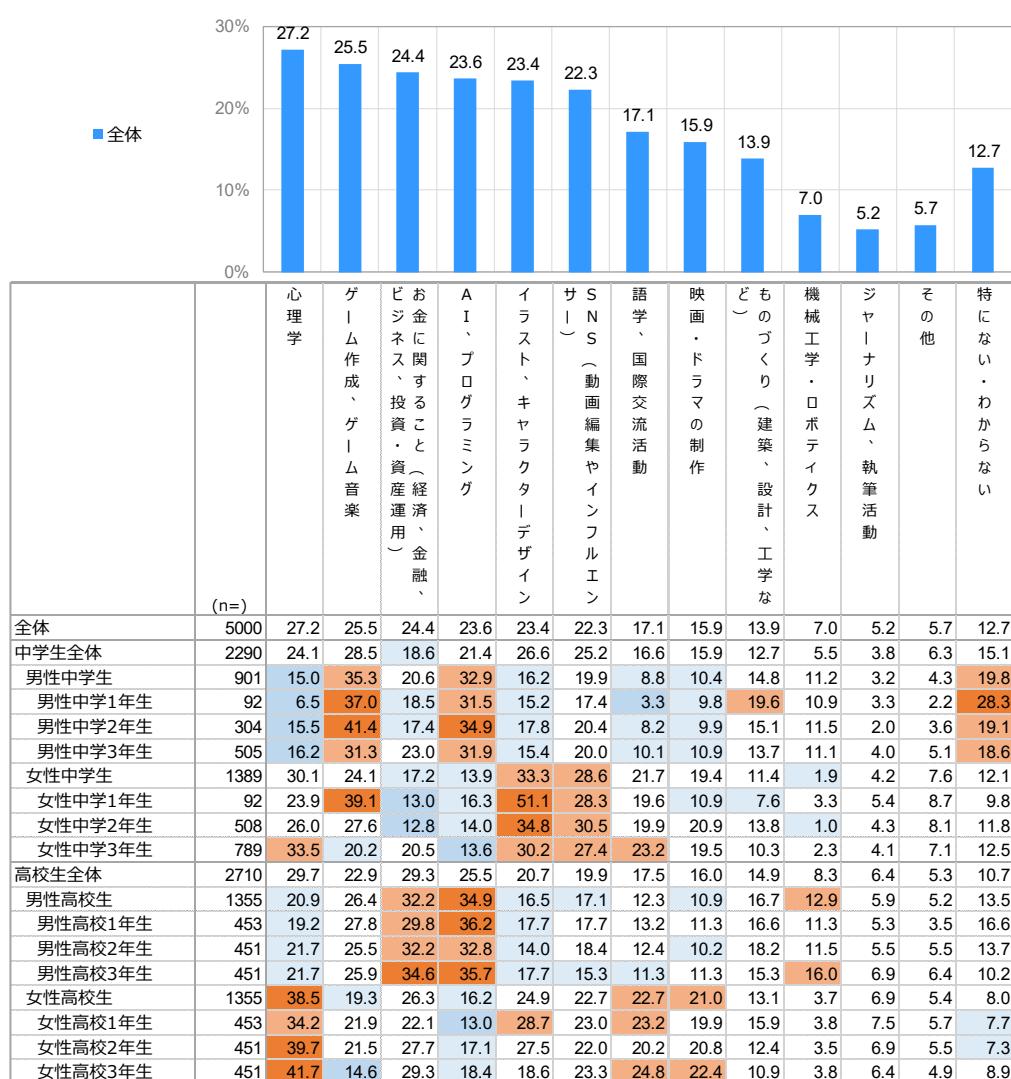
Q7. 今ある教科や科目以外で、あなたの興味関心が高く、高校で学びたいと思うものは何ですか。3つまでお選びください。(3つまで)

※最も関心が高く学びたいと思ったものから3つまで選んでください。

※現在中学生の方は高校生になったことを想像して回答してください。

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「心理学」(27.2%)が最も高く、続いて「ゲーム作成、ゲーム音楽」(25.5%)、「お金に関すること（経済、金融、ビジネス、投資・資産運用）」(24.4%)となっている。
- 性別×学年別では、「男性中学生」では「ゲーム作成、ゲーム音楽」が最も高く、「女性中学生」では「イラスト、キャラクターデザイン」が最も高く、「男性高校生」では「AI、プログラミング」が最も高く、「女性高校生」では「心理学」が最も高くなっている。



※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」「特にない・わからない」を除く）

＜全体との差＞ ■+10pt以上 ▲+5pt以上 △-5pt以上 □-10pt以上

3.「もっと学びたくなる、新しい高校のアイデア」について

■行ってみたいと思う高校

Q8. 「こんな学校だったら行ってみたい・あつたらいいのに」と思うのはどんな高校か、自由な発想で教えてください。（自由記述）

自分が積極的に学ぶための理想を、デジタル・学び方・学ぶ場所・人などの要素で教えてください。

例：デジタルイラストを作る技術の授業を受け、コンテストで発表して学校に評価してほしい。

例：放課後、自宅や図書館でデジタル教材で勉強して、先生に学習成果を評価してほしい。

※特にない場合は「特にない」とご記入ください。

ベース：全体 (n=5,000)

▼自由記述を内容別に下記に分類	全体	中学生	高校生
1. 学び方を自分たちで決めたい	342件	121件	221件
2. もっと色んな分野を学びたい	274件	118件	156件
3. 体験的・実践的に学びたい	142件	47件	95件
4. もっとデジタルを使って、学習したい	120件	55件	65件
5. 先生にひとりひとり寄り添った指導をしてほしい	117件	57件	60件
6. 海外と連携・留学したい、国際的なことを学びたい	105件	49件	56件
7. もっと多様な方法で、先生に評価してほしい	43件	17件	26件
8. もっと学校以外の色んな場所で、学習したい	39件	12件	27件
9. もっと先生以外の色んな人から、学びたい	34件	10件	24件
10. その他、学習に関する意見	352件	147件	205件
11. 授業や学習以外の学校活動に関する意見	65件	50件	15件
12. 学習に関連しない意見	1065件	538件	527件
13. なし、わからない	2302件	1069件	1233件

1. 学び方を自分たちで決めたい	342件	121件	221件
------------------	------	------	------

- 毎週1時間だけ自分が学びたいことを自由に学べる（女性 中学2年生）
- 自分の好きな研究を好きなだけ自由にでき、手伝って貰える高校（男性 中学3年生）
- たくさんの選択肢を生徒に用意する学校（女性 高校1年生）
- 全科目が選択授業で自分だけの時間割がある（女性 高校2年生）
- 自分なりのプロジェクトや研究をする挑戦の機会とサポートが沢山欲しい（女性 高校3年生）

2. もっと色んな分野を学びたい	274件	118件	156件
------------------	------	------	------

- 音楽やeスポーツなど幅広く活動できる学校（男性 中学1年生）
- ヘアスタイルの学習、ファッショングの学習がある場所（女性 中学1年生）
- しっかりプログラミング等のクリエイティブ分野を教えてくれる場所（男性 中学2年生）
- 学校独自のプログラムで大学で学ぶ専門的な授業を先に学べる（男性 高校2年生）
- 社会に出た時に必要なスキルを身に付けられる授業がある学校（男性 高校3年生）

3.「もっと学びたくなる、新しい高校のアイデア」について

全体 中学生 高校生

3. 体験的・実践的に学びたい

142件 47件 95件

- いろんな体験ができるところ。やりたいことが決まっていない人のためにたくさん体験をして面白いと思うものを見つけることができる（女性 中学1年生）
- 各分野に特化した先生から、少人数で体験・実験やディベートなどを取り入れた授業を受けられる学校があつたら良いと思う（男性 中学2年生）
- 積極的に生徒にプレゼンテーションを行わせる学校（女性 高校2年生）
- 調べ学習を今よりも増やして、自分が興味を持っていることをもっと深めたい（女性 高校3年生）
- 最先端のものを実際に体験する機会がある様々な著名人の講演会があるコンテストや課外活動の情報が多く共有される（女性 高校3年生）

4. もっとデジタルを使って、学習したい

120件 55件 65件

- デジタル関係の設備が整っており部活や授業で十分に使える状況にある高校（男性 中学3年生）
- 定期テストのPDCAサイクルをデータ化したら、ネットで提出できるし、それをグラフにしたら自分の成長が見れいいと思う（女性 高校1年生）
- 教科書が全てデジタル教材になっている（男性 高校2年生）
- AI等を使用して一人一人の学習進度に合った勉強ができる学校（女性 高校2年生）
- 勉強に特化したAIで放課後自習室で気軽に質問できる学校（女性 高校3年生）

5. 先生にひとりひとり寄り添った指導をしてほしい

117件 57件 60件

- 夢を叶える方法を個人個人で考えててくれる（男性 中学3年生）
- 先生が学習成果を評価し、自分に合った学習法を教えて欲しい（男性 中学3年生）
- 個人が頑張つてることを引き出し伸ばしてくれる学校（女性 高校1年生）
- 1人につき1人チューターになる先生がいて、受験などの相談に乗ってくれる（女性 高校2年生）
- 自主学習計画表を作つてそれを一緒に添削して欲しい（女性 高校3年生）

6. 海外と連携・留学したい、国際的なことを学びたい

105件 49件 56件

- 留学生がたくさんきたり、留学する機会がたくさんあって、外国の文化にたくさん触れるができる（女性 中学2年生）
- いろいろな国籍の人が集まる学校があればいいなと思う（男性 高校1年生）
- 色々な国や民族の、言語や生活文化を学び体験する授業を作つて、国際交流への理解を深められるよにしてほしい（女性 高校1年生）
- 国際留学が盛んな学校でいろんな国から様々な人が来て学ぶ学校（男性 高校2年生）

7. もっと多様な方法で、先生に評価してほしい

43件 17件 26件

- 評価の対象を増やしてほしい（男性 中学3年生）
- テストだけでなく努力もちゃんと評価して欲しい（女性 中学3年生）
- 自分の好きなことのコンクール出場や将来のためになるスキル取得に単位がつく（女性 高校1年生）
- 学校外での活動を成績などの評価に使うような学校（男性 高校2年生）
- 学習の結果と、その過程全体を見てくれる学校（女性 高校3年生）

3.「もっと学びたくなる、新しい高校のアイデア」について

全体 中学生 高校生

8. もっと学校以外の色々な場所で、学習したい	39件	12件	27件
-------------------------	-----	-----	-----

- チャットなどを通じて家からでも質問ができるようにして欲しい（女性 中学1年生）
- インターネットが普及してきているので午後の授業は家でオンライン授業をするなど学校が楽しみになる工夫をしてほしい（女性 中学3年生）
- 放課後の勉強もオンラインでサポートされる環境（男性 高校1年生）
- オンラインと登校を自分で決められる（女性 高校1年生）
- 週1の頻度で自宅などでデジタル教材で学習するスタイル（男性 高校3年生）

9. もっと先生以外の色々な人から、学びたい	34件	10件	24件
------------------------	-----	-----	-----

- インフルエンサーなどが授業の一部をしてくれる学校（男性 中学2年生）
- たくさん外からプロフェッショナルな人を呼んで講演してもらえて将来の選択についてたくさんの選択肢を作ることのできる学校（男性 高校2年生）
- 個人で研究する内容を決め、学期ごとにその成果を発表する機会を設け、その内容に対してその分野に特化した専門家からの意見を聞きたい（男性 高校3年生）
- 大学と連携して、高度な授業を受けながら、高校の一部の単位の代わりに大学の単位を取得し、その取得単位で卒業できる学校（男性 高校3年生）
- 企業とのコラボなど将来に繋がる授業ができる学校（女性 高校3年生）

10. その他、学習に関する意見	352件	147件	205件
------------------	------	------	------

- 学校の図書室に、イラストや楽曲制作などの多様な実用書や参考書を置くなどして、興味を持ったことを自発的に学習しやすい環境を作ってほしい（男性 高校2年生）
- 勉強時間など、努力した時間や量を可視化できるようにして欲しい（女性 高校2年生）
- 他校との交流が多い学校。他校の人と授業を受けたり共に研究発表などができるたらいい（男性 高校3年生）
- 学校の中に静かに勉強するスペースと話しながらできるスペースの両方がある学校（女性 高校3年生）
- 自由な発想力の試される授業を行いたい（女性 高校3年生）

11. 授業や学習以外の学校活動に関する意見	65件	50件	15件
------------------------	-----	-----	-----

- 部活の種類が多い（男性 中学1年生）
- 生徒がやりたいことをなんでもできる場所（女性 中学2年生）
- 部活動や課外活動など生徒のやりたいことをとことんやらてくれる学校（女性 中学3年生）

12. 学習に関連しない意見	1065件	538件	527件
----------------	-------	------	------

- きれいで色々な設備が整っている学校（男性 中学1年生）
- 自由度はあるがみんなが学校をよりよくしようと行動を起こせる学校（女性 中学2年生）
- お互いに思いやりがもてて尊重し合える学校（男性 高校2年生）
- 校則が厳しくなく、生徒自身に委ねるスタイルの学校（女性 高校2年生）
- 学校行事を生徒主体で一から企画して様々な活動を実施できるような学校だったらしい（女性 高校2年生）

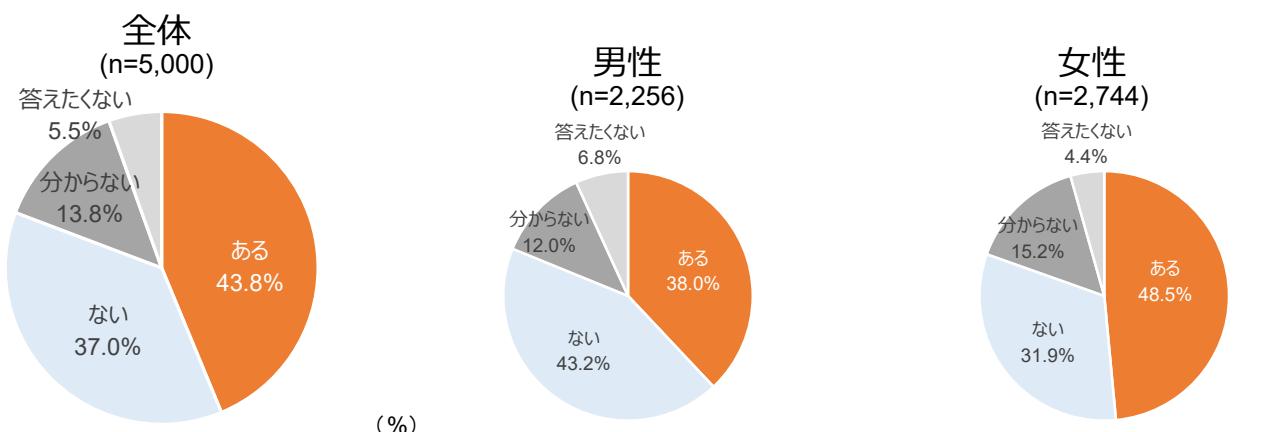
4.「思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）の相談」について

■思春期特有の悩みの有無

Q9. 思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）はありますか。（ひとつだけ）

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「ある」が43.8%と最も高くなっている。
- 性別で見ると、男性では「ない」が最も高くなっているが、女性では「ある」が最も高くなっている。
- 性別×学年別では、「男性中学生」「男性高校生」では「ない」が最も高く、「女性中学生」・「女性高校生」では「ある」が最も高い。



	回答者数	■ある	■ない	■分からぬ	■答えたくない
全体	5000	43.8	37.0	13.8	5.5
中学生全体	2290	42.5	37.3	14.5	5.8
男性中学生	901	35.6	43.3	12.8	8.3
男性中学1年生	92	21.7	51.1	13.0	14.1
男性中学2年生	304	37.8	40.8	12.2	9.2
男性中学3年生	505	36.8	43.4	13.1	6.7
女性中学生	1389	46.9	33.4	15.6	4.1
女性中学1年生	92	46.7	34.8	13.0	5.4
女性中学2年生	508	46.5	32.9	16.9	3.7
女性中学3年生	789	47.3	33.6	15.0	4.2
高校生全体	2710	44.8	36.8	13.2	5.2
男性高校生	1355	39.6	43.1	11.5	5.8
男性高校1年生	453	39.7	43.5	11.0	5.7
男性高校2年生	451	39.9	39.2	13.5	7.3
男性高校3年生	451	39.0	46.6	10.0	4.4
女性高校生	1355	50.1	30.4	14.8	4.6
女性高校1年生	453	48.6	32.5	15.2	3.8
女性高校2年生	451	51.7	30.4	13.5	4.4
女性高校3年生	451	50.1	28.4	15.7	5.8

4.「思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）の相談」について

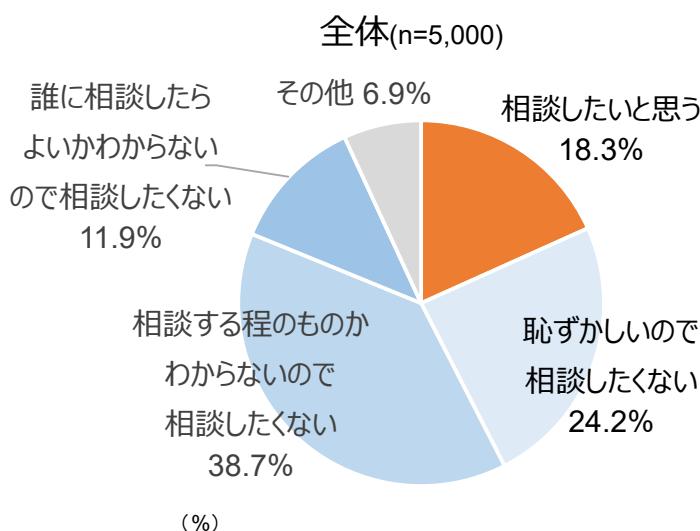
■思春期特有の悩みについて相談したいと思うか

Q10. 思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）について相談したいと思いますか。一番近いと思うものを選んでください。（ひとつだけ）

※思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）があると仮定してお答えください。

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「相談する程のものかわからないので相談したくない」(38.7%)が最も高く、続いて「恥ずかしいので相談したくない」(24.2%)、「相談したいと思う」(18.3%)となっている。
- 性別×学年別では、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「相談する程のものかわからないので相談したくない」が最も高くなっている。



	回答者数	相談したいと思う	恥ずかしいので相談したくない	相談する程のものかわからないので相談したくない	誰に相談したらよいかわからないので相談したくない	その他
全体	5000	18.3	24.2	38.7	11.9	6.9
中学生全体	2290	17.2	27.0	35.8	12.5	7.4
男性中学生	901	15.3	27.2	34.7	13.2	9.5
男性中学1年生	92	18.5	29.3	27.2	18.5	6.5
男性中学2年生	304	12.8	26.6	33.6	15.1	11.8
男性中学3年生	505	16.2	27.1	36.8	11.1	8.7
女性中学生	1389	18.4	26.9	36.5	12.1	6.0
女性中学1年生	92	18.5	21.7	32.6	17.4	9.8
女性中学2年生	508	18.5	27.6	36.4	11.8	5.7
女性中学3年生	789	18.4	27.1	37.0	11.7	5.8
高校生全体	2710	19.2	21.8	41.2	11.4	6.4
男性高校生	1355	19.2	22.1	39.7	11.3	7.7
男性高校1年生	453	18.5	24.5	34.7	13.5	8.8
男性高校2年生	451	18.8	22.2	41.5	9.8	7.8
男性高校3年生	451	20.2	19.5	43.0	10.6	6.7
女性高校生	1355	19.2	21.5	42.7	11.6	5.1
女性高校1年生	453	15.9	23.2	45.5	9.7	5.7
女性高校2年生	451	20.2	20.4	40.4	13.5	5.5
女性高校3年生	451	21.5	20.8	42.1	11.5	4.0

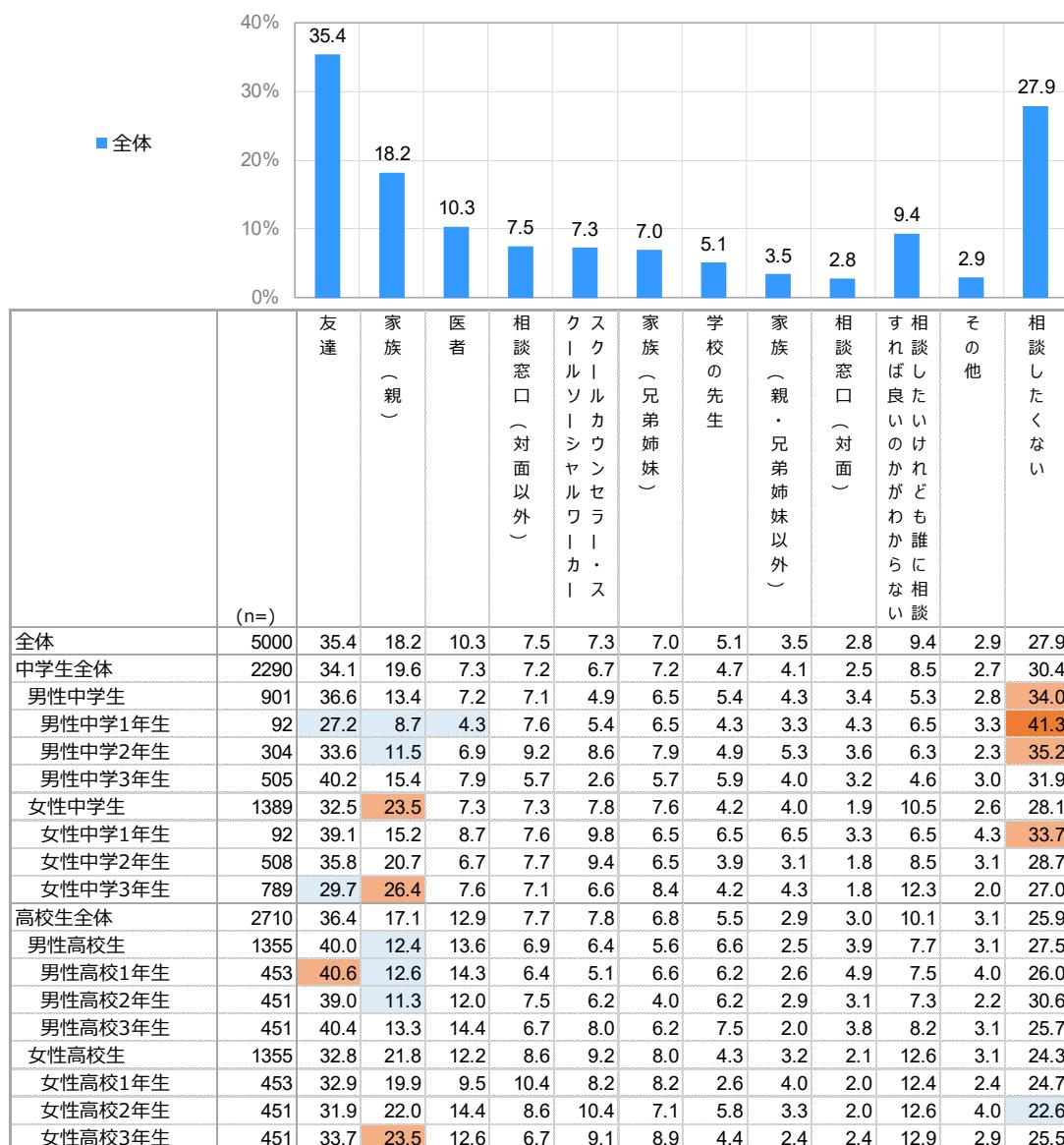
4.「思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）の相談」について

■思春期特有の悩みを相談したい相手

Q11. 思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）は誰に相談したいですか。（複数回答可）
※思春期特有の悩みを相談するとしたら、仮定してお答えください。

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「友達」(35.4%)が最も高く、続いて「相談したくない」(27.9%)、「家族（親）」(18.2%)となっている。
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「友達」が最も高くなっている。
- 次点でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「相談したくない」となっている。



※選択肢は、全体の降順で並び替え（「相談したいけれども誰に相談すれば良いのかがわからない」「その他」「相談したくない」を除く）

<全体との差> ■+10pt以上 □+5pt以上 ▲-5pt以上 ▲-10pt以上

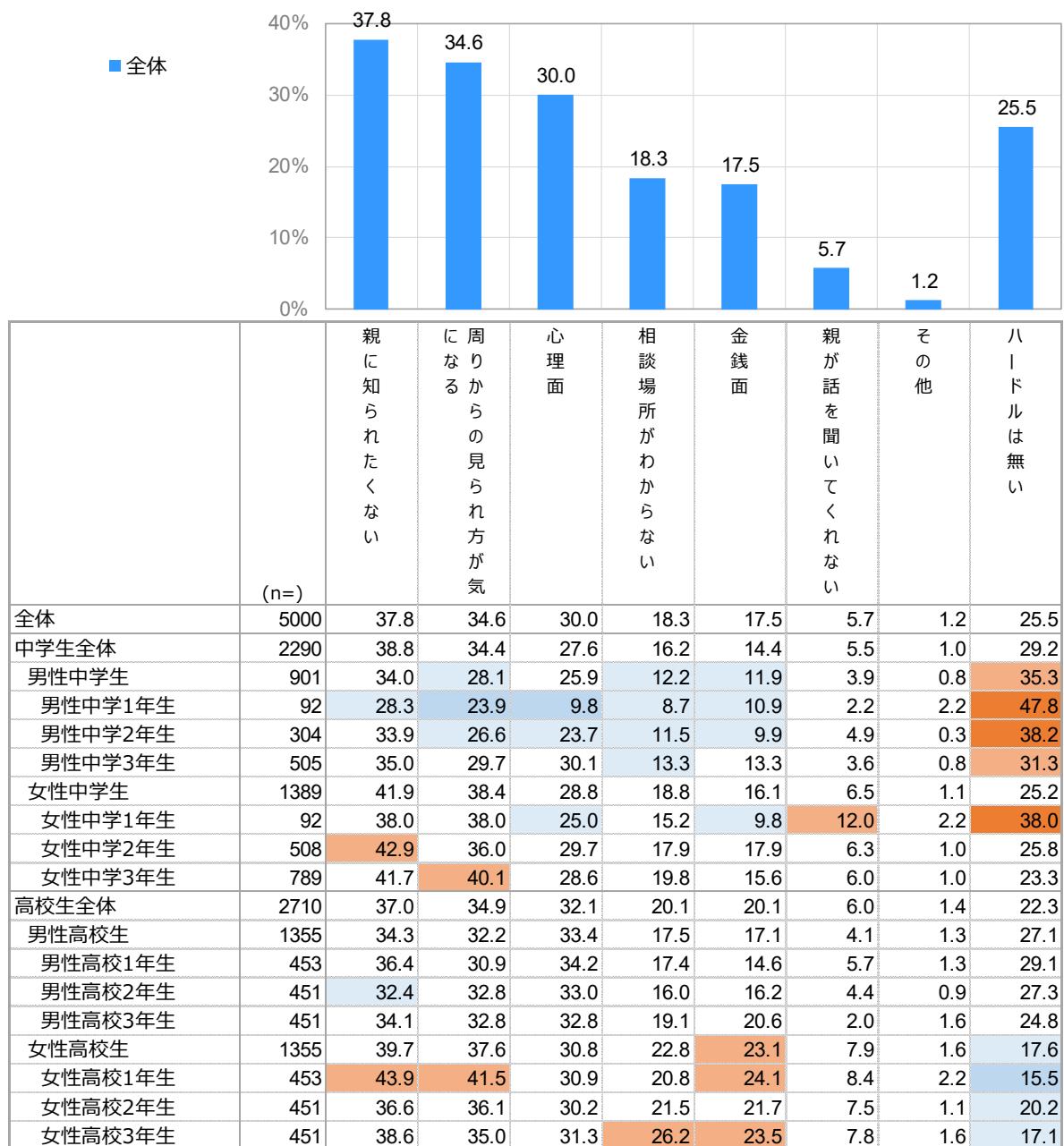
4.「思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）の相談」について

■思春期特有の悩みを相談する場合のハードル

Q12. 思春期特有の悩み（からだやこころ、性などの悩み）を医療機関等に相談する場合のハードルは何か。（複数回答可）

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「親に知られたくない」(37.8%)が最も高く、続いて「周りからの見られ方が気になる」(34.6%)、「心理面」(30.0%)となっている。
- 性別×学年別では、「男性中学生」では「ハードルは無い」が最も高く、「女性中学生」「男性高校生」「女性高校生」では「親に知られたくない」が最も高くなっている。



※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」「ハードルは無い」を除く）

<全体との差> ■+10pt以上 □+5pt以上 ▲-5pt以上 ▲-10pt以上